

トップジャーナルに多くの論文掲載 創薬の基本=特許も相次いで出願

「革新脳ウイルスベクターコア」のなかで群馬大学が配布したアデノ随伴ウイルス(AAV)ベクターを用いて、nature、nature biomedical engineering、nature neuroscience、Neuronなどトップジャーナルに数多くの論文が掲載されました(図4)。平井教授のグループが配布したAAVを使った論文は合計で58報に上り、このうち23報は平井教授が責任著者のオリジナル論文です。

文です。

特許も出願しています。遺伝子治療薬開発において欧米諸国と最前線で競うことを目標とするなら、これまでにない性質のウイルスベクターをわが国で開発し、特許を取っていくことが重要です。これをミッションとするのが群馬大学のウイルスベクター開発研究センターです。

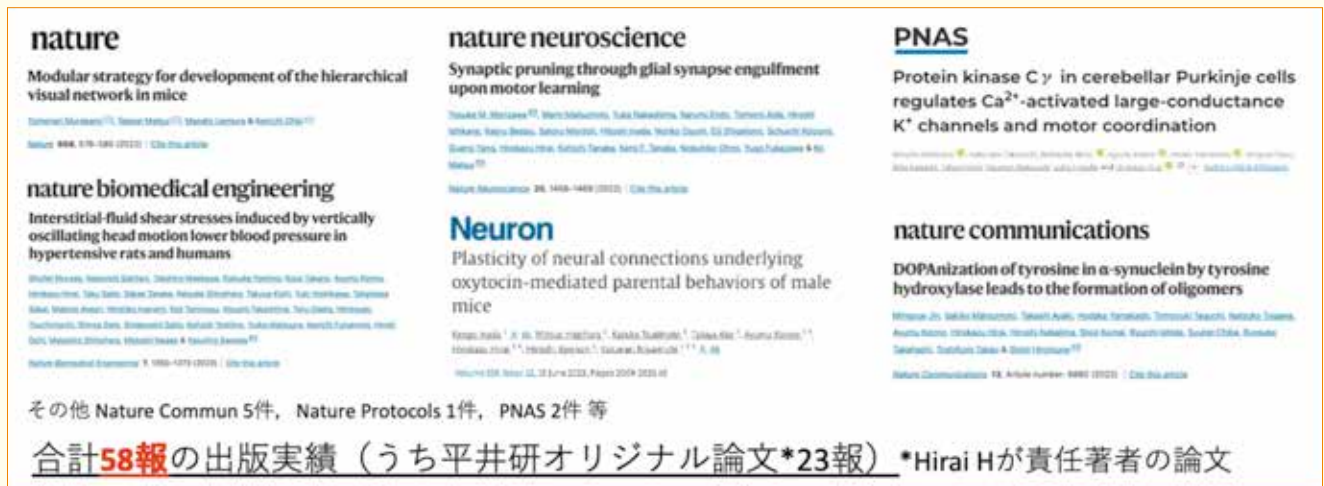


図4 平井G(群馬大学)が供給したAAVベクターを用いた論文

特許権等知的財産権

- ① ●出願番号：PCT/JP2021/006921
出願日：2021年2月24日
発明の名称：マイクログリア選択的遺伝子発現ベクター
発明者：平井宏和、岡田如弘
特許出願人：国立大学法人群馬大学
- ② ●出願番号：JST 海外特許出願支援制度採択:PCT/JP2023/017785
出願日：2023年5月11日
発明の名称：抑制性ニューロン特異的プロモーター
発明者：平井宏和、今野 歩、松崎泰教、深井悠貴
特許出願人：国立大学法人群馬大学
- ③ ●出願番号：特願2024-013394
出願日：令和6年1月31日
発明の名称：改良型マイクログリア標的AAVベクター
発明者：平井宏和、今野 歩、青木 遼
特許出願人：国立大学法人群馬大学

【遺伝子導入実験ガイド】

革新脳ウイルスベクターコアの平井、日置、小林の3教授が編集した「ウイルスベクターによる遺伝子導入実験ガイド」が2020年11月に羊土社から出版されました。

現在、小林、平井、日置の3教授が編集するレンチウイルスベクターの実験書をSpringerから出版する準備が進んでいます。

- 実験医学別冊 決定版 ウイルスベクターによる遺伝子導入実験ガイド. 2020年11月02日発行 ISBN 978-4-7581-2247-4. 平井宏和, 日置寛之, 小林和人/編

表紙▶

